



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月14日

東

上場会社名 マルシェ株式会社

上場取引所

コード番号 7524

URL <https://www.marche.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 加藤 洋嗣

問合せ先責任者（役職名） 管理部長

（氏名） 上田 慶太

TEL 06-6624-8100

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	1,129	△3.3	△25	—	△23	—	△30	—
2026年3月期第1四半期	1,167	4.2	△15	—	△18	—	△21	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△3.57	—
2026年3月期第1四半期	△3.24	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	3,771	1,650	43.8
2026年3月期	2,866	701	24.5

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 1,650百万円 2026年3月期 701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	2,500	4.2	14	—	12	—	10	—	△0.12
通期	5,000	4.9	107	—	103	—	60	—	2.53

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 1株当たり当期純利益は、2026年6月29日を払込期日とする第三者割当増資による発行新株式数6,000,000株を反映した期中平均株式数により算出しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期1Q	16,550,400株	2026年3月期	10,550,400株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2027年3月期1Q	522,163株	2026年3月期	522,163株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2027年3月期1Q	10,160,105株	2026年3月期1Q	8,357,907株
------------	-------------	------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(A 種種類株式)

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年 3 月期	—	—	—	80,000.00	80,000.00
27年 3 月期	—				
27年 3 月期(予想)		—	—	80,000.00	80,000.00

(注) 上記の A 種種類株式の発行数は290株であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	8
〔参考〕業態別出退店の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間の当社の取り組みは、2027年3月期に向けた再成長のロードマップとして掲げた「超改革5」に基づき、「日常・大衆・地域密着」を軸とした事業改革を推進してまいりました。当第1四半期累計期間における各施策の進捗状況は以下のとおりであります。

「超改革5」5つの柱

① 既存店改革

既存店改革では、「どでか餃子」や「焼鳥1.5倍・価格据え置き」など、お客様により高い価値を感じていただける商品施策を展開いたしました。しかしながら、既存店売上高は前年同期比91.5%と厳しい推移となりました。その要因の一つとして、店舗オペレーション及び接客品質の維持に課題が生じたことであると認識しております。この課題に対し、担当役員、営業部長が直接店舗へ入店し、改善指導を行うとともに、本部各部門が一体となり、店舗ごとの徹底清掃、店内装飾の見直し及びオペレーション改善を順次実施しております。まず店舗運営の基準を明確化し、その基準を全店へ水平展開することで、店舗品質の向上と既存店売上高の回復を図ってまいります。

② 新業態・高収益モデルへの改革

高収益モデルへの転換では、「大阪天王寺ハッケン酒場」、「ニューやまと」、「越後つけ麺どんどこ」の展開を進めております。「大阪天王寺ハッケン酒場 周南久米店」は売上高計画対比約160%、「ニューやまと谷町四丁目店」は売上高計画対比約120%で推移しており、いずれも順調な立ち上がりとなっております。一方、「越後つけ麺どんどこ 一宮木曽川店」は計画売上高を下回る状況が続いておりますが、営業施策、商品施策及び販促施策の検証を繰り返し実施し、地域特性を踏まえた収益モデルの確立に向けた改善を継続しております。今後も、成功モデルの横展開と新業態のブラッシュアップを進め、収益性の高い店舗モデルの構築を推進してまいります。

③ 販管費の適正化

販管費につきましては、本部組織の見直しや業務効率化を推進した結果、固定費削減は当初計画を上回る水準で進捗しております。一方、売上高が計画を下回ったことから、固定費削減効果のみでは売上高未達の影響を吸収するまでには至らず、利益改善までには至りませんでした。引き続き、コスト構造の見直しを継続するとともに、売上高の回復との両輪により収益力の向上を図ってまいります。

④ 商品・メニュー改革

商品・メニュー改革では、現場参加型の商品開発を継続し、店舗で得られたお客様の声や販売実績を迅速に商品へ反映する体制を構築しております。「ハッケン酒場」では2ヶ月毎にメニュー改定を実施し、継続的に新たな商品価値を提供することで、お客様に飽きられない店舗づくりを推進しております。今後も、現場主導による商品開発を加速し、来店動機の創出と客数増加につながる商品戦略を展開してまいります。

⑤ 人材育成改革

人材育成では、外国人社員の早期戦力化を図る為、従来月1回実施していた外国人社員研修を週1回へ変更し、短いサイクルで課題抽出、改善及び検証を繰り返す教育体制へ転換いたしました。教育内容を現場で速やかに実践し、その成果を次回研修へ反映することで、現場人材の早期育成を進めるとともに、店舗運営品質及び接客品質の向上を図っております。

このような取り組みを行ってまいりましたが、当第1四半期累計期間における経営成績は、売上高1,129,095千円（前年同期比3.3%減）、営業損失25,000千円（前年同期は営業損失15,404千円）、経常損失23,777千円（前年同期は経常損失18,855千円）、四半期純損失30,464千円（前年同期は四半期純損失21,320千円）となりました。

【当第1四半期の業績の概況】

	前第1四半期 自 2025年4月1日 至 2025年6月30日	当第1四半期 自 2026年4月1日 至 2026年6月30日	対前年同期比	
			増減額	増減率（％）
売上高（百万円）	1,167	1,129	△37	△3.3
営業損失（△）（百万円）	△15	△25	△9	—
経常損失（△）（百万円）	△18	△23	△4	—
四半期純損失（△）（百万円）	△21	△30	△9	—
1株当たり四半期純損失（△）	△3円24銭	△3円57銭	△0円33銭	—

（2）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

資産、負債、純資産及び自己資本比率の状況は下記の通りとなります。

（単位：百万円）

	2026年3月期末	当第1四半期末	増減
資 産	2,866	3,771	904
負 債	2,165	2,121	△44
純 資 産	701	1,650	948
自己資本比率（％）	24.5	43.8	19.3

当第1四半期会計期間におきましては、主に現金及び預金1,003,822千円増加したことにより、総資産が前事業年度末に比べ904,442千円増加し、3,771,332千円となりました。

負債は、主に買掛金44,455千円の減少等により、前事業年度末に比べ44,533千円減少し、2,121,087千円となりました。

純資産は、主に第三者割当増資による新株式の発行により資本金498,000千円、資本準備金498,000千円増加、配当金の支払23,200千円等により948,975千円増加し、1,650,245千円となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、2026年5月15日に公表いたしました予想に変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

（1）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,429,081	2,432,904
売掛金	297,139	232,527
商品及び製品	70,159	76,628
原材料及び貯蔵品	25,600	26,990
未収入金	104,455	47,118
その他	47,532	52,337
貸倒引当金	△4,479	△7,493
流動資産合計	1,969,489	2,861,013
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	246,003	264,345
土地	149,366	149,366
その他（純額）	33,461	35,057
有形固定資産合計	428,831	448,768
無形固定資産	39,881	35,231
投資その他の資産		
差入保証金	296,202	286,301
その他	150,588	158,086
貸倒引当金	△18,103	△18,070
投資その他の資産合計	428,687	426,318
固定資産合計	897,400	910,318
資産合計	2,866,890	3,771,332
負債の部		
流動負債		
買掛金	233,839	189,384
短期借入金	900,959	900,959
1年内返済予定の長期借入金	112,620	212,620
賞与引当金	9,513	5,422
資産除去債務	3,526	2,127
その他	317,983	317,793
流動負債合計	1,578,441	1,628,305
固定負債		
長期借入金	200,000	100,000
資産除去債務	99,207	98,756
その他	287,971	294,025
固定負債合計	587,178	492,781
負債合計	2,165,620	2,121,087

（単位：千円）

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	598,000
資本剰余金		
資本準備金	-	500,320
その他資本剰余金	1,053,573	1,028,053
資本剰余金合計	1,053,573	1,528,373
利益剰余金		
利益準備金	4,640	4,640
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△26,466	△56,930
利益剰余金合計	△21,826	△52,290
自己株式	△453,393	△453,393
株主資本合計	678,354	1,620,690
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,915	29,555
評価・換算差額等合計	22,915	29,555
純資産合計	701,269	1,650,245
負債純資産合計	2,866,890	3,771,332

（２）四半期損益計算書

第1四半期累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
売上高	1,167,036	1,129,095
売上原価	454,646	455,129
売上総利益	712,390	673,965
販売費及び一般管理費	727,795	698,966
営業損失（△）	△15,404	△25,000
営業外収益		
受取利息	579	811
受取配当金	165	691
受取家賃	2,460	2,460
賃貸収入	1,214	1,144
受取保険金	60	2,023
その他	1,013	2,616
営業外収益合計	5,492	9,746
営業外費用		
支払利息	8,835	7,071
その他	108	1,451
営業外費用合計	8,943	8,522
経常損失（△）	△18,855	△23,777
特別利益		
固定資産売却益	3,108	622
資産除去債務戻入益	698	-
特別利益合計	3,807	622
特別損失		
固定資産除却損	233	30
固定資産売却損	-	0
特別損失合計	233	30
税引前四半期純損失（△）	△15,281	△23,184
法人税等	6,039	7,279
四半期純損失（△）	△21,320	△30,464

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年6月29日を払込期日とする第三者割当による新株式発行に伴い、発行済株式数（普通株式）が6,000,000株増加し、資本金及び資本準備金はそれぞれ498,000千円増加しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
減価償却費	16,804千円	18,318千円

（重要な後発事象）

（資本金及び資本準備金の額の減少）

当社は、第三者割当にて増額される資本金及び資本準備金について、会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、2026年6月27日開催の株主総会において、資本金及び資本準備金の額の減少に係る議案を付議することを決議し、同株主総会において承認可決されました。2026年7月31日付で第三者割当により増加する資本金及び資本準備金の額を減少し、減少する資本金及び資本準備金の全額をその他資本剰余金に振り替えております。その結果、資本金は100,000千円、資本準備金は2,320千円、その他資本剰余金は2,024,053千円となります。

（重要な借入金の返済）

当社は、財務体質の強化及び金利負担の軽減を図るため、2026年7月31日付で、以下の通り借入金の返済を行いました。

なお、当該返済資金のうち500,000千円については、2026年7月17日付で開示した「第三者割当による新株式発行により調達した資金の使途変更に関するお知らせ」に基づき、2026年6月29日に払込が完了した新株式の発行による調達資金を充当いたしました。

（1）返済日：2026年7月31日

（2）返済先：国内金融機関5行

（3）返済金額：総額1,013,579千円

1. 短期借入金：900,959千円

2. 1年内返済予定の長期借入金：112,620千円

3. 補足情報

〔参考〕業態別出退店の状況

		前事業年度					当第 1 四半期				
		自 2025年 4 月 1 日					自 2026年 4 月 1 日				
		至 2026年 3 月31日					至 2026年 6 月30日				
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	
	増減数					増減数					
直営店	酔 虎 伝	3	－	－	3	－	3	－	－	3	－
	八 剣 伝	41	3	2	42	1	42	2	5	39	△3
	居 心 伝	1	－	－	1	－	1	－	－	1	－
	串 ま ん	1	－	－	1	－	1	－	－	1	－
	八 右 衛 門	2	－	1	1	△1	1	－	－	1	－
	焼そばセンター	3	1	－	4	1	4	－	－	4	－
	マ ル ケ ン	20	1	－	21	1	21	－	1	20	△1
	そ の 他	5	2	－	7	2	7	2	1	8	1
小 計		76	7	3	80	4	80	4	7	77	△3
F C 加盟店	酔 虎 伝	9	－	1	8	△1	8	－	－	8	－
	八 剣 伝	170	3	13	160	△10	160	4	4	160	－
	居 心 伝	7	－	1	6	△1	6	－	－	6	－
	そ の 他	13	2	4	11	△2	11	1	－	12	1
	小 計		199	5	19	185	△14	185	5	4	186
合 計		275	12	22	265	△10	265	9	11	263	△2